

◆ 2023 年度 日本臨床発達心理士会東京支部 活動報告 ◆

1. 総会の実施

規定に基づき、2023 年 5 月に支部総会を開催し、東京支部規約承認、年次計画・収支予算承認、支部役員選挙、代議員選挙について行った。また支部ホームページにて、2022 年度の活動報告と決算報告、2023 年度の活動計画と予算の報告を行った。

2. 研修会・研究会等の開催

2023 年度は、2 回の資格更新研修会と 3 回のネットワーク研修会（資格更新研修会とネットワーク研修会の 1 回は共催）を実施した。

東京支部第 1 回 資格更新研修会	2023 年 7 月 23 日 障害のある人への法的な支援～罪に問われた障害のある人への支援を中心に～ 山田恵太先生（Mieli 法律事務所）
東京支部第 2 回 資格更新研修会 （子育て・発達 支援ネットワー ク共催）	2023 年 10 月 29 日 療育現場における太田ステージの意義と活用～コミュニケーションや行動との関連で～ 立松英子先生（全国療育相談センター）
第 1 回発達臨床 研究ネットワー ク研修会	2023 年 12 月 3 日 ギフトの理解と支援 片桐正敏先生（北海道教育大学旭川校教授）
第 1 回特別支援 教育ネットワー ク研修会	2024 年 2 月 4 日 都立高等学校等における発達障害教育の新たな取組 藤堂貴代美先生（医療法人社団上桜会ゆうメンタルクリニック カウンセラー） 石田元先生（都教育庁都立学校教育部特別支援教育課課長代理（発達障害教育担当）） 日高浩一先生（都立中野特別支援学校主幹教諭（センター的機能スーパーバイザー））

3. ネットワーク作り

共通する領域・職域に関わる会員相互の交流と研鑽を深めていくため、引き続き以下の 3 つのネットワークで活動を行った。

(ア) 特別支援教育ネットワーク：特別支援教育に関わる教員を中心にしたネットワーク

(イ) 子育て・発達支援ネットワーク：乳幼児期の子育て支援、発達支援に関わる臨床発達心理士を中心としたネットワーク

(ウ) 発達臨床研究ネットワーク：発達臨床や発達臨床についての基礎研究に関わる人、または関心のある人を中心としたネットワーク

4. ホームページの運営

ホームページを運営し、支部の活動についての情報提供、研修会案内、ネットワーク活動のサポート、全国士会や他支部へのリンク掲載を行った。

また、求人・外部研修会等のお知らせの掲載欄を稼働した。

5. 「災害支援委員会」への参加・協力

日本臨床発達心理士会「災害支援委員会」に参加・協力し、情報共有を行った。

6. 「危機支援委員会」への参加・協力

今年度は、〈国内の子の引き渡し執行補助者〉への協力依頼はなかった。

7. 日本臨床発達心理士会への参加・協力

日本臨床発達心理士会社員総会に代議員が出席し、情報共有、発信、提案等を行った。

8. 東京特別支援教室巡回相談心理士4資格連絡会への参加・協力

東京都特別支援教室巡回相談心理士関連4資格連絡会への協力依頼はなかった。